

日 時：令和6年（2024年）3月28日（木）15：30～
場 所：白馬村役場 201・202 会議室

令和5年度 第4回白馬村空家等対策協議会 会議要旨

1 開 会

（田中総務課長）

2 あいさつ

（丸山協議会長（村長））

- ・本年度最後の協議会
- ・主な会議事項は、空家等対策計画(案)のパブリックコメントの結果報告と、空き家調査に基づく現況の村のデータベースの状況について報告、共有することが主な内容となる。

3 会議事項

（1）空家等対策計画(案)パブリックコメントの結果について

（山岸企画調査係長）

- ・前回、本協議会で協議いただいた空家等対策計画(案)について、協議会の意見及び庁内会の調整を加味して本日配布した計画(案)をパブリックコメントの原案として、令和6年2月2日から2月29日までの期間においてパブリックコメントを実施。
- ・期間中に寄せられたコメントは0件だったことから、この案のとおり協議会での承認をお願いしたい。

（出席委員全員）

- ・異議なし → 原案のとおり承認とすることを決定。
- （山岸企画調査係長）
- ・協議会で承認されたことから庁内会へ報告し、正式決定することとする。

（2）空家等調査データベースについて

- ・資料2について事務局より状況説明

（河西地域おこし協力隊）

- ・空き家データベースの現状について、実地調査結果を反映したデータベースの見方等について説明
- ・追加調査とアンケート調査の結果を踏まえて、所有者の意向等を確認しつつ、今後の空き家バンク事業や管理不全空家の特定に向けて活用していく方向であることを共有した。

（委員意見）

- ・利活用については、当然所有者の意向を踏まえて、空き家バンクや移住施策の検討を進めていくこととなると思う。（副村長）
- ・一方で、管理不全空家又は予備軍については、まずは調査票の判定や庁内連携により、手を付けなければならないか所の優先順位をつけてから、対策を考えるというやり方になるかと思う（副村長）
- ・観光地としての景観美等も意識しながら、道路から目に付くか所、空き家の傷み具合を見ながら優先順位付けする方向が現実的では。（篠崎委員）
- ・パブコメが1件も寄せられないことは、住民の関心がないのか。白馬村では珍しいことではないのか、この辺りをどう見ればいいのか。（大町建）

→ 計画自体が浸透していないこと、住宅不足といったところは興味があるかもしれないが、それを空き家対策とどう結び付けていくかというところまでは、中々意見まではということだったのか。(総務課長)

4 その他

(山岸企画調査係長)

- ・空き家推進モデル事業の実績報告は、次年度改めて共有する
- ・次年度の取組としては、空き家データベースの整備を進めつつ、空き家バンク構築の準備進めていくこととなる。
- ・協議会では、制度設計がまとり次第、ご意見をいただく予定。

5 閉 会 (16 : 05)

(田中総務課長)